

報道関係者各位

ダイソン V7 シリーズ登場でコードレススティッククリーナーがメイン掃除機へ V7とV8シリーズ、充実のラインナップで生活環境に合わせた選択が可能に



ダイソン株式会社(東京都千代田区:代表取締役社長 麻野信弘、以下ダイソン)は、コードレスクリーナーテクノロジーの研究開発を重ねた結果、ご好評頂いているV8シリーズの機構を継承し静音性と使いやすさを兼ね備えたスタンダードモデルとして、ダイソンV7シリーズを5月18日(木)に発表いたしました。消費者にさらなる選択肢を提供するダイソンV7シリーズは、5月25日(木)より発売開始です。

ダイソンは、モーター研究開発期間10年を超える知見と経験により、今回のダイソンV7シリーズに向け、小型でありながら毎分最大110,000回転するダイソンデジタルモーターV6をベースとし、プリント回路基板(PCB)等に改良を施すことでバッテリーのエネルギーを効率よく使用できるダイソンデジタルモーターV7(以下、DDM V7)を開発しました。エネルギー密度が高いリチウムイオンバッテリーを採用しているため、最長で30分間(通常モード)の稼働時間も実現しています。

ダイソンのV7およびV8コードレススティッククリーナーは、ダイソン以外のコード付き掃除機を含むどの掃除機よりも多くのゴミを吸い取り¹、特許技術のダイソンデジタルモーターと2 Tier Radial™サイクロンにより吸引力が変わらず、高い集塵性能を実現します。ダイソンのコードレスクリーナーは、コード付き掃除機を凌駕する高い性能と、十分な運転時間を有しています。そのため、掃除場所に応じて最適に設計された独自開発の付属ツールを用いれば、床面だけではなくベッドや家中の掃除、さらに車内の掃除にも活用できます。高い集塵性能、一度の掃除に適した運転時間、そしてコードを繋ぐ手間が無く、いつでも手軽に移動もスムーズなダイソンのコードレスクリーナーは、ご自宅のメイン掃除機としてご利用頂ける1台です。

ダイソンV7シリーズの本体には、2016年に発売開始したダイソンコードレススティッククリーナーの最上位機種であるダイソンV8シリーズに搭載され、ユーザーの皆様にご好評を頂いている以下の製品機構を継承しています。

きれいな空気を排出:

ダイソンV7シリーズは0.3ミクロンもの微細な粒子を99.97%掃除機本体内に捕らえ、きれいな空気を排出します。ダイソンV7シリーズは、ダイソンのコードレスクリーナーの他シリーズと共に、国際研究機関Allergy Standards Limited (ASL)によりasthma & allergy friendly™に認証された唯一のコードレスクリーナーです。

より簡単でより衛生的なゴミ捨て機能:



ダイソンV7シリーズでは、V8シリーズで好評のゴミ捨て機構が採用されています。クリアビンに空にすると、ゴム製スクレイパーで、シュラウド(サイクロン機構下部の網目部分)に付着したゴミをこそぎ落とします。これにより、付着したゴミやほこりに直接接触することなくワンタッチで捨てるのが可能になりました。シュラウドには直径0.4mmの穴が約1万5,000個あいています。また、滑らかな表面の化学エッチング加工ステンレススチールが採用されています。

カーペットもフローリングも:



ダイソンV7シリーズは、さまざまな床材やゴミの集塵に対応でき、多様な掃除ニーズに応じたクリーナーヘッドが選択できます。ダイソン独自の形状であるソフトローラークリーナーヘッドではフローリングの大きなゴミや微細なほこりを同時に取り除くことができ、本格的なカーペットの掃除に最適なダイレクトドライブクリーナーヘッドではカーペットに入り込んだゴミやペットの毛をかき出して取り除きます。



【その他の特記事項】

- 強モード:より強力な吸引力が必要な場合は、操作性を改良した新スイッチで強モードに切り替え可能に。
- 優れた耐久性:耐久性と軽量性で選りすぐった丈夫な素材を採用。クリアビンには、機動隊が用いる盾と同じ耐久性に優れたポリカーボネート素材が用いられています。

¹ IEC(国際電気標準会議)規格60312-1 5.1, 5.2, 5.3, 5.9に準拠した、ダイソンによる集塵試験。国内の売上げ上位11社の性能上位コードレス掃除機と、ダイソンを除く国内の売上げ上位5社のプレミアムコード付き掃除機(平均価格5万円以上)(2016年4月時点。独立調査会社のデータに基づく)を対象に実施。4種類の床から取り除かれたゴミの平均。実際の使用状況により異なる場合がございます。

- 軽量性:軽量でコンパクトな DDM V7 と床だけではなく高い場所や家具の下を自在に掃除することを可能にする手元重心の設計により、軽量な本体ときわめて高い操作性を実現しています。

<ダイソン V7 コードレススティッククリーナー>

| 製品名 | V7 アニマルプロ | V7 フラフィ |
|----------------------------|---|---|
| |  |  |
| 本体サイズ (H x D x W) | 210 x 1243 x 250 mm | |
| 本体質量 (標準クリーナーヘッド、パイプ含む) | 2.40 kg | |
| クリーナーヘッド | ダイレクトドライブクリーナーヘッド | ソフトローラークリーナーヘッド |
| 運転時間* | 最長 30 分 (約 20 分) | |
| 充電時間 | 約 3.5 時間 | |
| 付属ツール | ミニ モーターヘッド、コンビネーションノズル、隙間ノズル、収納用ブラケット | |
| 価格 (税別) | オープン / 店頭参考価格 65,800 円 | オープン / 店頭参考価格 65,800 円 |

*通常モード(括弧内はモーター駆動のヘッド使用時)

上記全製品は 2 年間のメーカー保証付き。

ダイソンについて:

- 700 万ポンド(約 10.1 億円**):研究開発への 1 週間あたりの投資額。
- 75: ダイソンのテクノロジーの 90%はイギリス以外で販売され、現在世界の 75 か国以上で販売。
- 3,000:2020 年までに世界中でさらに 3,000 名のエンジニアを採用する予定。
- 8,000:世界中で出願済みの特許の件数。
- 200:研究開発では 200 件の技術プロジェクトがリアルタイムで進行中。
- ダイソンは 2017 年 2 月に新設されたシンガポール テクノロジーセンターと将来的な研究開発に 3 億 3,000 万ポンド(約 478 億円*)の投資を実施。同センターでは、最新のハードウェアとソフトウェアの専門知識を融合させ、未来のネットワーク接続型機器の開発に向けた取り組みが行われている。
- 過去 4 年間でダイソンの収益は 2 倍以上に増加し、テクノロジーへの投資も 3 倍に増加。

**1 ポンド=145 円換算。

【ダイソンコードレススティッククリーナーラインナップ】

| ダイソン V8 | ダイソン V7 | ダイソン V6 |
|---|---|---|
| 最高の吸引力、最長の運転時間 ^{***} 、静音性と使いやすさを兼ね備えた最上位モデル | 静音性と使いやすさを兼ね備えたスタンダードモデル | 軽量で取り回しの良いエントリーモデル |
|  |  |  |

*** ダイソン コードレススティッククリーナーにおいて

<本件に関するメディアからのお問い合わせ>

ダイソン株式会社 山崎史

Tel: 03-3238-8928 / Email: fumi.yamazaki@dyson.com

<http://www.dyson.co.jp> / <https://www.facebook.com/DysonJP> / <https://twitter.com/DysonJP>